

お蔵出し映画祭 2012
審査員特別賞
お蔵出し映画祭 2012
観客賞

誰と生きるか、
何を愛するか、
それが人生――

ふるさと かえらるる

Going Home 

全国で感動の連鎖！心をつなぐ上映会1,300回達成

渋江譲二 佐藤仁美

矢柴俊博 前田 健 小林且弥 熊崎雄大(新人) 佐藤 初 山田太一 窪田かね子・笑福亭鶴光 斎藤洋介 中丸新将 沼田 爆 小林かおり 河原崎 建三
村田雄浩 高畑淳子

監督:林 弘樹 脚本:栗山宗大 企画:えな「心の合併」プロジェクト/ものがたり法人FireWorks プロデューサー:三浦 修 撮影監督:藤田秀紀

照明:江川 青 録音:廣木邦人 美術:岩城南海子 衣裳:村高恵子 ヘアメイク:宇都圭史 スチール:長谷良貴 CG:坂井隆志 編集:宮崎 忠 音楽:宮本貴介/菊地 謙太郎 題字:尾崎栄敏

協力:恵那市/岐阜県/恵那ふるさと映画支援の会 後援:FDMA 消防庁/財団法人日本消防協会/日本商工会議所青年部

制作:ものがたり法人FireWorks 配給:NAKED INC. ©2011 / FireWorks / NAKED INC. / 恵那ふるさと映画制作実行委員会

あなたにとって、 “ふるさと”とは何ですか？

1990年、ある夏の日に、亀を助けた四人の少年。
2010年、映画の助監督を辞め、帰郷することになった主人公・勘治。
ふるさとを舞台に、二つの時代・物語が交差しながら進行していく。
消防団活動に巻き込まれる勘治は、少年時代の仲間たちが
「地域の平和」のために生きている姿を目の当たりにする。
一方少年カンジは、仲間たちと「ふるさとの平和を守る亀の子団」を結成。
ただただ遊び呆ける日々の中、夢中で描いた「竜宮伝説」という
冒険物語のスケッチブックや、お寺の映画上映会の体験などを通じて、
「映画監督」になる夢を抱く。
志半ばとなった「少年時代の夢」—
今まで振り返りもしなかった「田舎の現実」—
20年の時を超えて、「ふるさと」への愛情と葛藤が交錯していくのだった…。
「私たちは物語を生きている。」
カンジが描いた「ふるさとの物語」を通じて、その想いを届けていく。



10月14日(日) 海の博物館にて



映画「ふるさとがえり」 野外上映会の開催

市では、今年度、地域づくりの一環として、
映画「ふるさとがえり」の上映会を希望された
地域で開催しています。

今回、海の博物館において、野外上映会を開
催します。秋の澄んだ空気の中、星空の下、自
由なスタイルで映画を鑑賞してみませんか。
屋外での上映会となりますので、椅子やレシ
ヤシート等を持参し、防寒対策の上、お越し
ください。

日時：平成30年10月14日(日)
18:00 ~ 21:00
会場：海の博物館 中庭にて
* 荒天の場合は施設内での上映会
プログラム
17:30 ~ 開場 (入館無料です)
18:00 ~ 映画上映
20:15 ~ 市長との語り合い
* 映画鑑賞後、感想や地域への想
いなどについて語り合います。
21:00頃 終了予定

* 問合せ：鳥羽市役所 市民課市民交流室
☎ 0599-25-1162